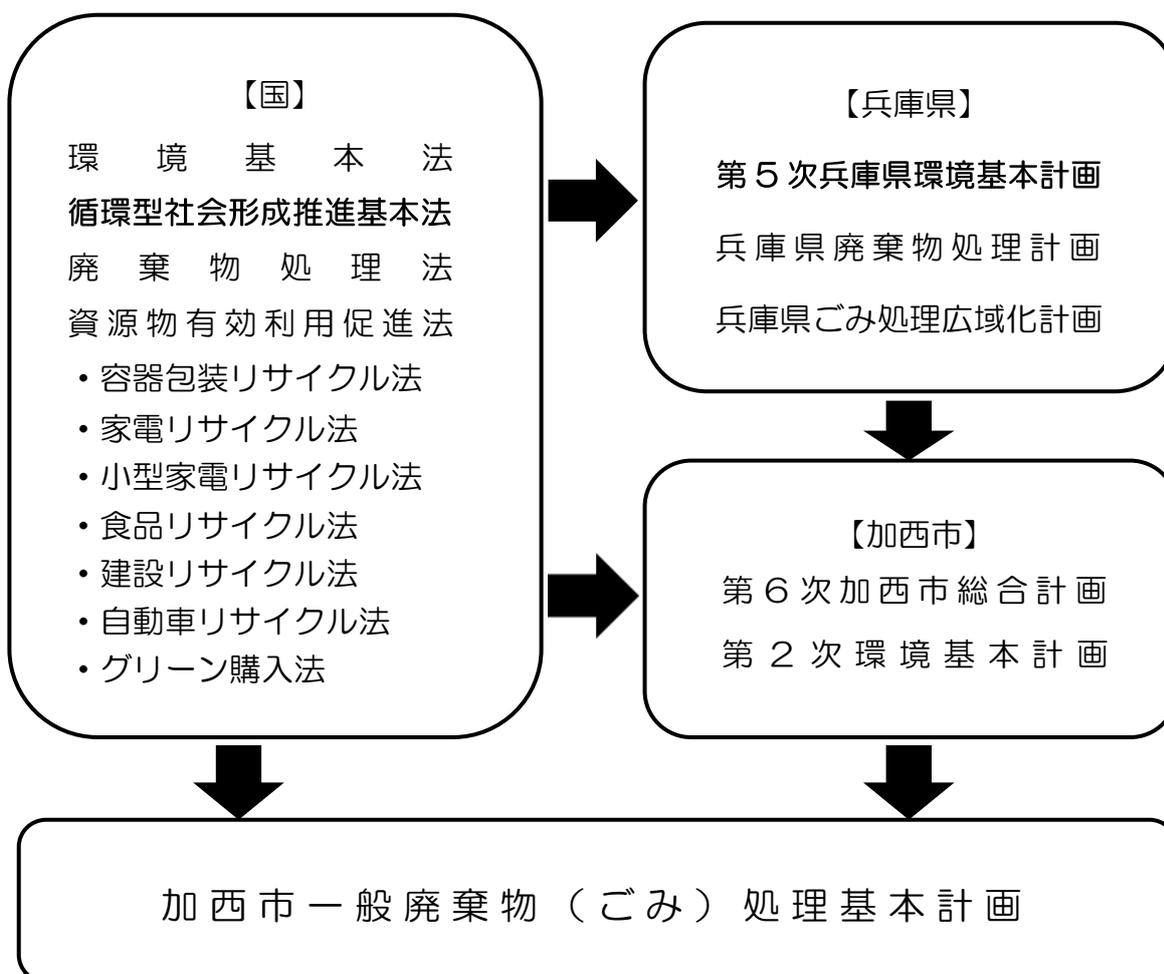


第1章 加西市の基本方針

ごみ処理基本計画（以下、「本計画」という。）は、加西市が長期的・総合的視点に立って、計画的なごみ処理を実施するための骨子となるものであり、ごみの発生から最終処分に至るまで、ごみの適正な処理並びにごみの排出抑制を推進するために必要な基本的事項を定めるものである。

1) ごみ処理計画の位置づけ

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項に基づき、本市の清掃・リサイクル事業の指針として策定するものである。本計画の策定に当たっては、関係法令及び国や県が定める諸計画及び本市における上位計画である「第6次加西市総合計画」「第2次環境基本計画」との整合性の図られたものとする。



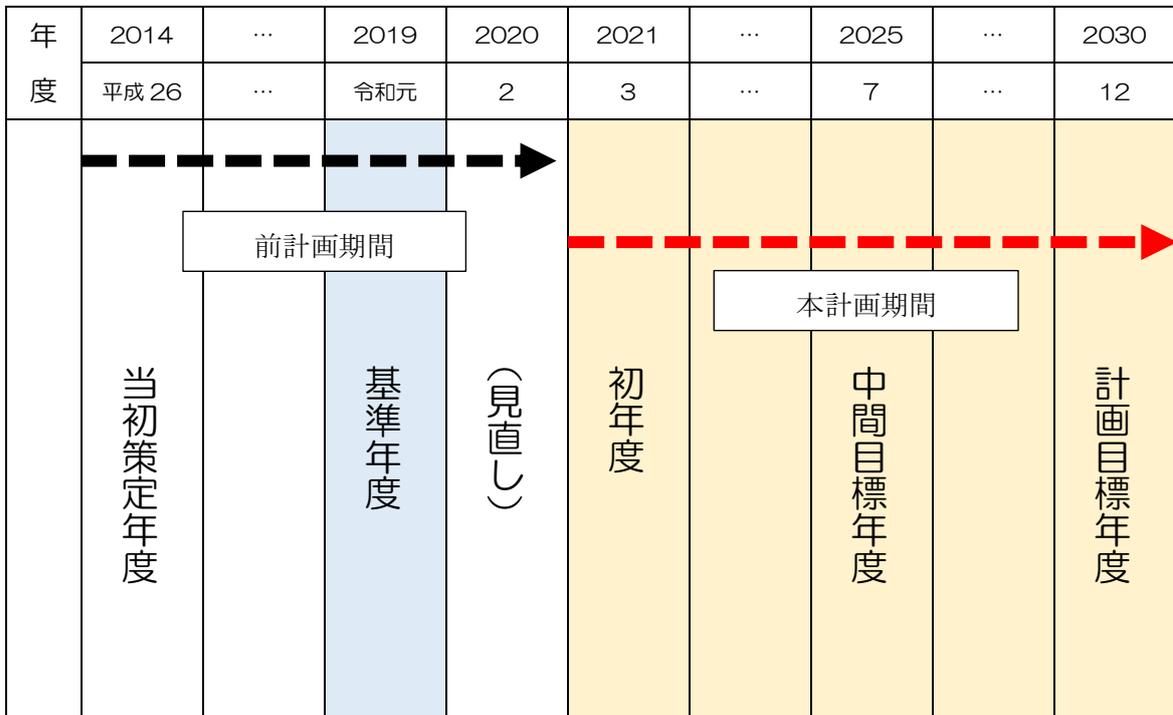
2) 計画の期間及び計画処理区域

2013（平成 25）年度に策定した「加西市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を以下の計画により見直しを行う。

本計画の計画期間は、2019（令和元）年度を基準年度とし、2021（令和 3）年度から 2030（令和 12）年度までの 10 年間とする。2025（令和 7）年度を中間目標年度とし、計画の点検、進捗状況の確認を行うとともに、廃棄物を取り巻く情勢の変動があった場合など、必要に応じて計画の見直しを行うこととする。

本計画の計画処理区域は、本市全域とする。

計画の期間と目標年度



3) 基本方針

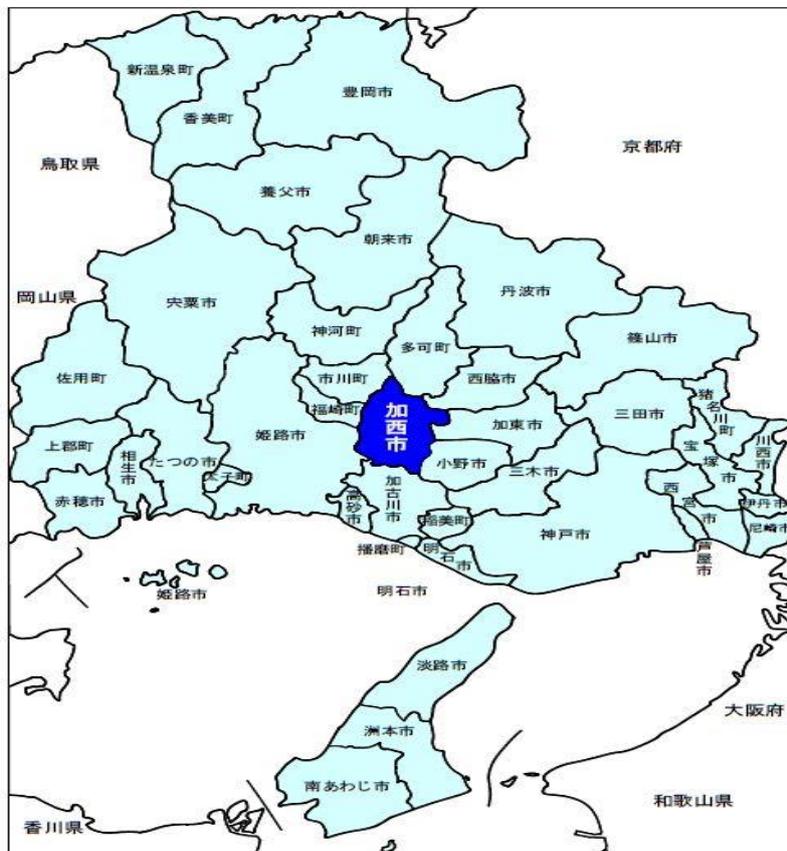
加西市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画は、上位計画に位置する第6次加西市総合計画に基づいて策定している。

第6次加西市総合計画（抜粋）

第6次加西市総合計画 （計画期間 2021（令和3）年度～2030（令和12）年度）		
基本理念	未来を拓く 協創の町 加西 ～豊かな自然、はぐくまれた歴史、深まる絆を活かして～	
基本方針	基本方針3 快適に暮らせる安全な社会をつくる	
政策	政策9 快適な都市空間の創出 ・市民にとって快適で、暮らし続けたいと思えるまちとなるよう、住環境の整備や北条旧市街地の保全など都市空間の形成に取り組むとともに、循環型社会の構築に向けたライフスタイルの浸透、自然環境や生物多様性の保全など、環境に優しい地域づくりも進め、歴史的景観と自然が調和した都市空間づくりに取り組みます。	
主な政策	㊸地球に優しい環境都市の創造	
〈循環型社会形成に係る指標〉		
市民一人あたり1日のごみ排出量（g）		
現状値（2019）	中間値（2025）	目標値（2030）
793g	766g	740g
※（ごみの処理量+集団回収量）÷9月末人口÷年間日数		

4) 地域概況

加西市は、兵庫県の南部、播州平野のほぼ中央に位置し、東経 134° 51'、北緯 34° 56' の地点にある。市域面積は 150.22 km²で、東西 12.4 km、南北 19.8 kmの広がりをもつ。東は小野市及び加東市に、西は姫路市及び福崎町に、南は加古川市に、そして北は西脇市、多可町及び市川町にそれぞれ隣接している緑豊かなまちである。



加西市の位置図

5) 人口の分布

加西市の人口は慢性的な人口流出により年々減少傾向にあり、1986（昭和61）年度の53,056人をピークとして、人口の減少が続いている。2014（平成26）年度末に人口45,695人、世帯数17,233世帯であったものが、2019（令和元）年度末時点で人口43,877人、世帯数18,300世帯となっている。この6年間で、人口は1,818人減少し、世帯数は1,067世帯増加している。

世帯数と人口の推移

	世帯数（世帯）		人 口（人）			
	世帯数	前年度比	男	女	総数	前年度比
H26	17,233		22,212	23,483	45,695	
H27	17,332	99	21,948	23,223	45,171	-524
H28	17,533	201	21,816	23,009	44,825	-346
H29	17,750	217	21,736	22,788	44,524	-301
H30	18,056	306	21,667	22,635	44,302	-222
R1	18,300	244	21,533	22,344	43,877	-425

